

のばこども つうしん 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会
のばこども家庭支援センター
横浜市港南区野庭町631
発行責任者：高橋 智一

令和3年1月 第26号

のばこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

新年明けましておめでとうございます。

年の初めは新たな目標や希望について、今年1年の過ごし方を考えるなど特別な時と思います。1年を振り返る年の瀬から新年は1年の過ごし方を考える特に大事な節目の時期です。

昨年を振り返ってみると1月から海外での新型の感染症発生のニュースに始まり横浜港に感染者を乗せた客船が到着してからは新型コロナウイルスへの対応に追われる1年だったと振り返ります。きっと多くの人たちが悩み、戸惑い、憂いをもって過ごされたことでしょう。子どもたちも緊急事態宣言、学校休業とその生活に大きな影響を受けました。

新しい年を迎え、気持ちも新たに、心穏やかに今年1年を過ごせることを願います。

のばこども家庭支援センターも新型コロナウイルスの感染拡大を受けて一部業務の見直し、縮小を余儀なくされました。今後も子どもたちとご家族にとって身近な相談機関としてお役に立てる様、新生活様式のもと安全に安心してご利用いただけるセンターとして、子どもたちの笑顔が今日よりも明日、明日よりも明後日と増えていくよう職員一同取り組んでまいります。

のばこども家庭支援センター長

想 感 考 望

のばこども職員の
ひとりごと...

先日、学生の頃に所属していた楽団の演奏会がありました。案内をいただき、オンラインで演奏を聴きました。このご時世なので、演奏するホールの客席には十数名の観客がまばらに座っているだけ...。私自身が演奏者側であった時には、お客さんがたくさん来ていることを見て「本番だ」という高揚感を得ていました。演奏者としては実感のわきにくい環境であったのではないかと気の毒に思いながらも、観客としては、日常から離れて良い時間を過ごすことができました。

センターの事業でも、今できることを考えていかなければと思いました。

のば こども日記

子育て短期支援事業
の様子を紹介(*^_^*)


寒くなってもセンターに来てくれる子どもたちはみんな元気がいっぱい！張り切って外遊びも楽しんでくれています♪先日は自分自身がこどもの頃に大好きだった『トラックボール』でこどもと遊び、懐かしさも有り本当に楽しい時間を過ごさせてもらいました。ありがとう！！

コロナのことがあり食事の準備や提供にはとても気を遣います。子どもたちにお手伝いの制限をかけるなど対応には苦慮していますが、子どもたちのやりたい気持ちを損なわないよう、自分が食べる分のおやつは自分で作るなど、少しずつ工夫をしてできることを増やしていつてもらいたいと思っています。

できました！

リフレッシュスペース

お工作中的リフレッシュの方法はどのようにしていますか？この度、センターではリフレッシュスペースの設置を致しました！

どんなスペースかというところ...

飲み物やお菓子の設置はもちろん。休憩時間にヨガマットを敷いて身体を伸ばしたり、横になったりすることもできます。より働きやすい職場への環境改善ととても大切ですね♪

絵本の紹介



ありのままにだいじょうぶ

文：バーバラ・J.ヒックス
絵：プリトニー・リー
訳：おかだよしえ
講談社 2014年

『アナと雪の女王』の映画では描かれなかった、アナとエルサが大人になるまでのお話。性格や好きなことが全く違うアナとエルサはお互いを分かりあえずにいますが、あることをきっかけに二人の関係は変わっていきます。自分と違う部分を尊敬できたり、認められる関係って、とても素敵ですね♪

のばこども 地域交流事業

今年度はコロナ禍によりこれまで実施していたイベントを見合わせておりましたが、今年度の開催は見送ることとしました。来年度は地域の皆様と楽しい時間を過ごせるよう、これから来年度に向け安全で楽しめるイベントを検討していきたくと思っています。

のばこども家庭支援センター
☎045-840-5092



◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆
月曜日から土曜日まで（祝日、年末年始除く）
受付時間：9時～17時

